

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 25 年度第 5 回）議事録

日 時 平成 25 年 8 月 30 日（金）10：00～11：35
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 末松誠理事 中釜斉理事 荒井保明理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成 25 年度第 4 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を末松誠理事と小野高史監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 国立がん研究センター関係平成 26 年度予算概算要求について

- ・国立がん研究センター関係平成 26 年度予算概算要求について報告がなされた。
- ・参考として厚生労働省健康局がん対策・健康推進課の平成 26 年度予算概算要求の概要について報告がなされた。

2. 中央病院におけるセレウス菌感染症の発生について

- ・中央病院におけるセレウス菌感染症の発生について報告がなされた。
- ・セレウス菌感染症の発生から記者会見までの対応が早く、混乱はなかった。

3. 健康・医療戦略推進本部の設置について

4. 医療分野の研究開発関連予算の要求の基本方針について

5. 新たな医療分野の研究開発体制について

- ・報告事項 3～5 については、まとめて報告がなされた。
- ・日本版 N I H の司令塔となる健康・医療戦略推進本部が設置されたことについて報告がなされた。
- ・健康・医療戦略推進本部がまとめた、医療分野の研究開発関連予算の要求の基本方針（案）について報告がなされた。
- ・新たな医療分野の研究開発体制についての報告がなされた。
- ・米国 N I H のように、予算を配分するだけでなく、回収する仕組みを作ってほしいとの意見が出された。
- ・予算配分は、各省それぞれの思いが強くまとめるのは大変なところ。各省以外から人材を求めるなど縦割りを超える調整が有効ではないかとの意見がだされた。

6. 今後のがん研究のあり方に関する有識者会議報告書について

- ・8 月 9 日に今後のがん研究のあり方に関する有識者会議の報告書が公表されたとの報告がなされた。

7. 第5回シンポジウム「今後のNCCのあり方を考える」について

- ・9月24日（金）に第5回シンポジウム「今後のNCCのあり方を考える」を看護をテーマにして実施するとの報告がなされた。
- ・トップの経営理念や方針を丁寧に職員へ説明していくこと。重要施策を実行していくためには、それに対する問題点、疑問点に答えていくこと。理念や方針について議論を深め理解して頂くこと。これらは非常に大切なことであるとの意見が出された。

8. 土地利用マスタープランについて

- ・築地キャンパスの土地利用マスタープランについて報告がなされた。
- ・災害対策について意見が出された。

9. がん診療連携拠点病院院内がん登録 2011年全国集計報告について

- ・がん診療連携拠点病院院内がん登録2011年全国集計について8月1日に記者発表したとの報告がなされた。

10. 月次決算について（7月分）

- ・平成24年度の決算について、12月時点での決算見込みと決算が大幅に乖離した原因、平成24年度セグメント区分ごとの決算状況及び平成25年度7月までの月次決算状況について説明がなされた。

III. 審議事項

- ・特になし